

「民族共生象徴空間」開設準備支援プロジェクトチーム

概要

【設置趣旨】

「民族共生象徴空間」の来場者目標100万人の実現に向けて、魅力ある事業 展開やマネジメントの向上を図るため、国や関係団体、「民族共生象徴空間交流促進官民応援ネットワーク」に参画する各種ノウハウを有する民間企業等の協力を 得ながら、民族共生象徴空間の開設準備を支援する官民一体となったプロジェクトチームを設置し、検討結果を国の「運営主体」などに反映させる。

【設置時期及び期間】

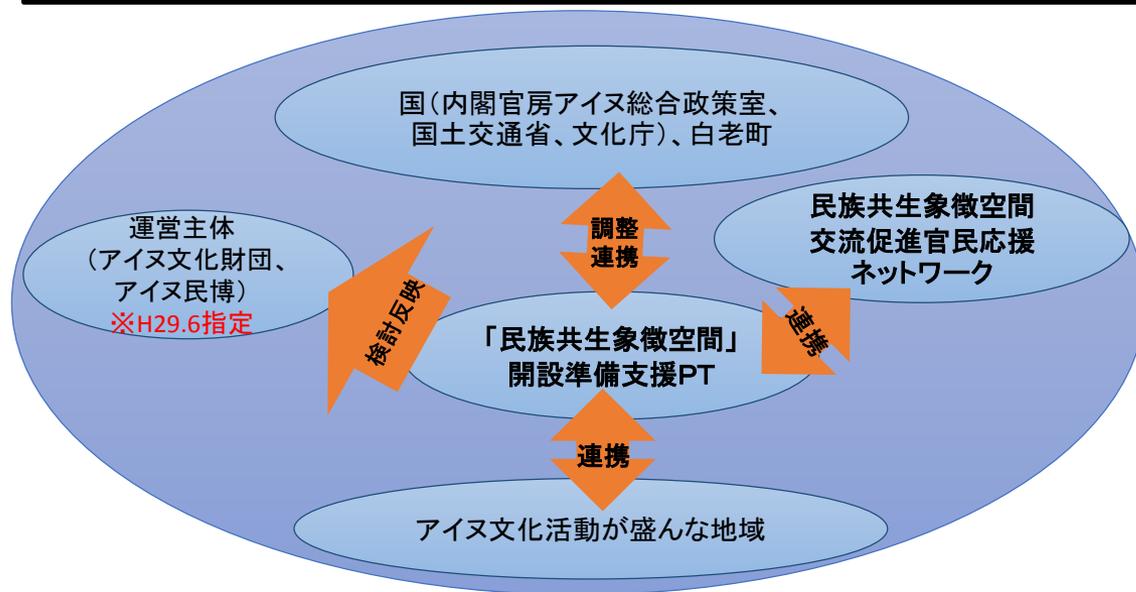
- (1) 設置時期 平成29年7月25日(火)
- (2) 設置期間 平成29年7月25日～平成31年3月31日

【体制】

道、国、関係団体、
民間企業(北海道新聞社、北洋銀行など)

【設置場所】

道庁別館4階



検討事項

- (1) 運営体制
(持続可能な施設運営の在り方など)
- (2) 機運の醸成
(象徴空間の道内外、国外へのPRなど)
- (3) 誘客戦略
(体験交流メニューの検討や観光施設等との連携 など)
- (4) 地域連携
(道内のアイヌ文化活動が盛んな地域との連携など)